



通信第 16 号

平成 28 年 6 月 8 日

発行所

クラーク記念国際高等学校
野球部納内後援会事務局

深川市役所納内支所

〒078-0151

深川市納内町 3 丁目 1-1

TEL:(0164)24-2111

FAX:(0164)24-2125

後援会情報は、納内地域集落対策協議会HP「おさむない四季便り」
(<http://osamunai.com>)と「深ナビ」
(<http://www.fukanavi.com>)に掲載しています。

全道初陣飾れず 夏に向け、一歩前進

六月一日、前日ノーゲームの再試合に臨んだクラーク高校は函館工業に敗戦して初陣は飾れなかったが、貴重な経験を積み夏の選手権大会に向け、また一歩前進しました。

五月三十一日は突如の雷で試合中止となり、応援バスツアー参加者二十八人は翌日の再試合に期待しつつ、止む無く、札幌円山球場から帰路につきましました。
一日の再試合では、相手より多くのヒットを感じていました。



試合再開を祈る応援バスツアー参加者ら応援団 (5月31日)

1死満塁のピンチをダブルプレーで脱出

4番・5番・6番を三者凡退!

5月31日	1	2	3	4	5	計
函館工業	0	0	0	0		0
クラーク	0	0	0	ノーゲーム		0

試合はクラークのペースに後半戦が楽しみ……

突然の雷で試合中止

【写真提供：クラーク高校】



【写真提供：クラーク高校】



【写真提供：クラーク高校】



雨天で頑張る応援団 (6月1日)

2安打で出塁するも先制チャンスを逸す

1死一、二塁から主将阿部君がタイムリー予選大会無失点投手からの初得点!

6月1日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
クラーク	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
函館工業	2	0	0	1	0	0	0	0	×	3

2死三塁から2点目をゆるす

2死から四死球でピンチ3点目をゆるす

挑戦

応援します！⑫

「オレンジ帽の大応援団」



五月三十一日、札幌円山球場に札幌大通キャンパスと白石キャンパスより250人の生徒や教職員が応援に駆けつけ、オレンジ色の帽子とメガホンで選手に熱い声援を送りました。残念ながら、試合は雷で中止となりましたが、札幌にも甲子園を目指す選手達を励ます、頼もしい応援団がいました。

野球部情報は、クラーク記念国際高等学校のHP「スポーツコース・硬式野球」(<http://www.clark.ed.jp/hokkaido/baseball/>)に掲載されています。

春季全道大会の優勝は札幌大谷高校！

クラーク高校が初出場した今年の春季全道大会は6月6日に札幌大谷高校が北海道栄高校に6-2で勝利し、全道初優勝を飾りました。

クラーク高校は今回が全道大会初体験で実力を出し切れませんでした。さらに実力アップし、全道大会常連校を打ち破って、優勝する日もそう遠くはありません。

甲子園に向け、夏の選手権大会空知支部予選始まる！

勝ち進めば甲子園につながる選手権大会の空知支部予選が6月29日から岩見沢市営球場にて始まります。

6月15日の組合せ抽選で試合日程が決まりましたら、後援会では一回戦と決勝戦に応援バスツアーを実施しますので、皆さんの参加・応援をお願いします。(詳細は次号の夢通信でお知らせします。)

後援会員募集中！皆様のご支援とご協力お待ちしております。

きりとり

平成 年 月 日

クラーク記念国際高等学校野球部納内後援会入会申込書 (会費と一緒に事務局に提出してください。)

会員種類 どちらかに○	氏名	住所	会費(年間)	備考
賛助会員		〒	□数 □ 会費 円	○賛助会員・企業・団体として 入会(年会費3,000円以上)
個人会員		電話:	(賛助会員は、□数の 記載は不要です。)	○個人会員・個人として入会 (年会費1□1,000円) ※□数の制限はありません。